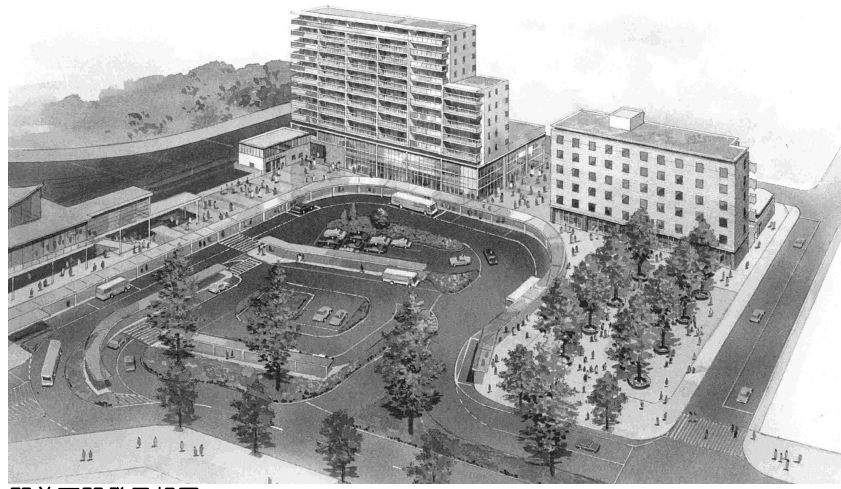


資金計画

(単位：百万円)

支出		収入	
本工事費	3,739	公共施設管理者負担金	1,916
測量及び試験費	17	一般会計補助金	1,671
用地費及び補償費	2,256	まちづくり交付金	482
権利変換諸費	512	保留床処分金	2,524
事務費	69	その他の負担金・補助金	48
借入金利子	48		
支出合計	6,641	収入合計	6,641



駅前再開発予想図

駅前のにぎわいをつくるために、マンションとホテルを建設し、地域の再生を図ろうとする再開発事業が、ますますめざられています。総事業費は六十六億円(左表参照)。本市の負担額は二十四億円、内十七億円は市債となります。今年度は十二億八千万円が計上されました。他市の再開発事業は、水戸大工町の場合、建設工事の入札が不調に終わり、見通しがたつていません。土浦駅前北地区の開発も、建設業者の応募が一社もなかったこと、さらに「マンション建設に税金投入」の賛否を問う住民運動が起こり、開発事業を中止しています。

このところの税金の値上げや物価高は、暮らしの不安を募らせ、消費も低迷しています。そんな中で駅前にマンションとホテルを建設し、駅前広場をつくるというのでしうか。このような不要不急の工事は早急に見直しをはかり、学校や公共施設の耐震化や整備、福祉に市民の大切な税金を使うべきだと考えます。市は「駅前のマンション需要はまだまだある」「市の玄関口としてのにぎわいを回復するため」に計画どおりすすめたいたと答弁しました。

勝田駅東口再開発事業の

見直しを!

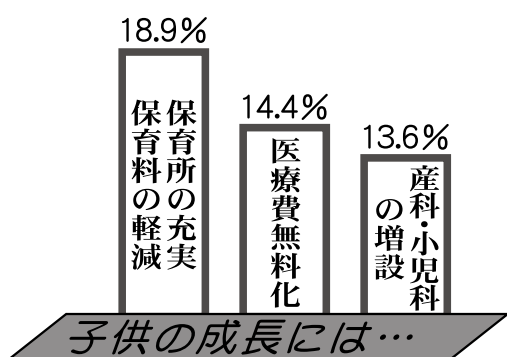
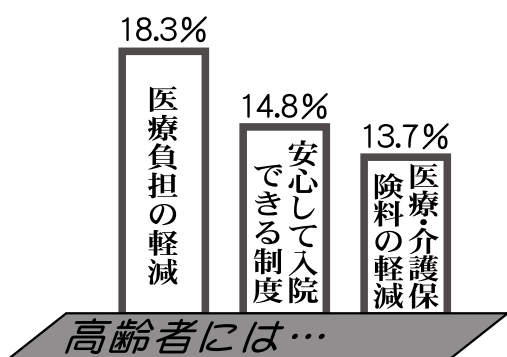
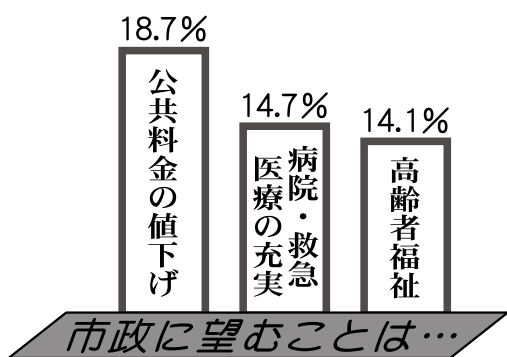
市民アンケート

ご協力ありがとうございました。

08年度実施の「市民アンケート」は、短期間にもかかわらず281人の方々にご協力いただきました。名前の記名者も多く、また意見の欄には「税金やガソリンが上がって、これからどうなるの?」「高齢者にやさしくない政治だ」という暮らしの不安や怒りの声が、びっしりと書き込まれていました。寄せられた意見・要望の実現に、市民のみなさんと力を合わせてがんばります。

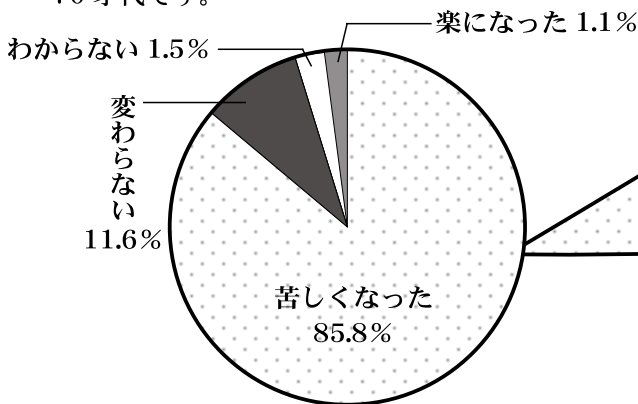


市民の願い 上位3位



毎日のくらしはどうですか

回答者 275 人のうち、85.8%の方が苦しくなったと答えています。昨年と比較すると「楽になった」が1%減って、「苦しくなった」と答えた方が10%増えました。「苦しくなった」と答えた方々の72%は60~70才代です。



苦しくなった原因(上位4位)

ガソリンなどの値上げ	19.4%
税金の引き上げ	17.1%
国保・介護保険料等の負担増	16.5%
年金の目減り	13.5%

勝田駅東口再開発について

「駅のにぎわいをつくるため必要」と答えた方は10.6%でした。まちがにぎわいを取り戻すことに反対する人はなく、税金の使い方を心配・問題視している人が大多数だということが、このアンケートで伺えます。

どう思いますか

必要	10.6%
賛成だが税金を使いすぎる	30.9%
商店街の方が大切	20.8%
駅前はこのままでいい	17.4%
税金の無駄使い	11.3%
分からない	8.7%

あなたの家族の働き方は?

この問いの回答者は236人。家族の中に「非正規で働いている人がいる」と答えたのは88人で、37.3%に当たります。非正規雇用で一番多かったのはパートタイムで40%でした。

